



2022 年度  
第 47 号

# 体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

1  
「金メダルとソウル大学」  
を同時に  
学生選手の  
生存法



2  
また「スケート界性暴力」  
ショートトラックコーチ  
10 代の教え子に性犯罪



3  
選手もコーチも  
足りない済州運動部…  
3 年間、学生選手 64 人が  
転出



4  
黒い手袋から  
虹の腕章まで…  
スポーツは正義を  
叫んできた



5  
禁止された虹色  
逮捕された選手…  
「スポーツ人権」  
一線を越えるのか

6  
「人権？欧州がそんなこ  
とを言う資格あるのか」  
FIFA 会長、カタールを  
堂々と援護



01 YTN 2022.11.27

## 「金メダルとソウル大学」を同時に、学生選手の生存法



「勉強する運動選手」一度は聞いたことがありますか？ 先日修学能力試験を終えた学生選手は特に進路の悩みが多いと思います。運動と勉強の間で彼らが選択できる道が何なのか聞いてみました。

去年、女子陸上400m韓国最高記録を立てて全国体育大会など各種大会でメダルを席巻している主人公。パク・ダユン選手です。

彼女がさらに注目される理由は、大学入試を経てソウル大学に入学したということ。

パク・ダユン選手は陸上と勉強の両方を逃しませんでした。

[パク・ダユン/陸上選手(ソウル大学在学): 怪我が多かったので、運動選手を続けると自分の体が壊れると思うし、運動選手にとっては怪我がとても致命的なので、大学に行こうと決心しました。]

学生選手は負傷のような予期せぬ事で運動をやめたり、苦労してプロに入団しても比較的早い年齢で引退することになります。彼らが他の進路を考えるしかない理由です。

[パク・ダユン/陸上選手(ソウル大学在学): 未来に対する心配が一番大きいです。運動だけに専念して、私の意志でなくても運動選手をやめなければならない時が来るかもしれないじゃないですか。その時になると「私は運動しかしていないのに何をすればいいのか」ということで、運動選手も勉強をする人が多くなったようです。]

そのために学生選手たちが学業を並行できるように「出席認定制」と「最低学力制」等の制度が用意されています。

学生選手の学業成就度も着実に上昇傾向を見せています。

[キム・ジファン/元アイスホッケー選手(会社員): (運動していた) 当時を振り返ってみると、(勉強しろというのは) 正しい話だった。「運動で成功できないと思うので、もう一度勉強してみよう」と言えば、勉強を始めやすくなると思います。]

しかし、学生選手に対する断片的な学習制度がむしろ彼らの進路を妨げる差別要素になるという意見もあります。

[パク・ダユン/陸上選手(ソウル大学在学): 試合も一緒にプレーしながら、また別の方法で学習権を保障しなければならず、試合に出場できないようにするのは運動選手の学習権保障とは言えないと思います。]

[キム・テクチョン/大韓体育会学校体育委員長: 学習の主体は学生です。「お前は授業を受けた、何日(勉強)した」とするのが学習権保障でしょうか？ 幸福追求権として運動しようとする権利も認められなければならないので、その環境と制度を教育政策当局が考えなければならない問題だと思います。]

学生選手たちは教室と運動場の両方で夢見ることができる学校を望んでいます。

[キム・テクチョン/大韓体育会学校体育委員長: 本人に適した選択ができるように、どのように国家が支援するかに対する学生選手中心の制度が用意されなければならないと思います。]

[パク・ダユン/陸上選手、ソウル大学在学:「学業と運動の両方を気遣うのがとても大変で辞めたいと思うかもしれませんが、大変だったことの2倍程度の補償を受けられると思って諦めずに一生懸命やってほしいと言いたいです」]

出典：[https://www.ytn.co.kr/\\_ln/0107\\_202211270853051141](https://www.ytn.co.kr/_ln/0107_202211270853051141)

02 MBN 2022.11.27

また「スケート界性暴力」…ショートトラックコーチ、10代の教え子に性犯罪



【アンカーメント】

未成年ショートトラック選手を教えていたコーチが、教え子たちにセクハラをし、不法撮影をした疑いで警察の捜査を受けています。

保護者たちがこのような被害状況を発見して告訴しましたが、警察は正確な事実関係を確認中です。

ホン・ジホ記者の報道です。

【記者】

ソウルのあるアイスリンク場です。

最近、ここで学生を教えていた40代のショートトラックコーチA氏が未成年の教え子たちに性犯罪を犯したという疑惑が提起されました。

10代の教え子たちを家に連れて行って不法撮影をしたり、運動を教えながら強制的にわいせつ行為をしたということです。

このような被害事実は、保護者が警察にA氏を告訴したことで明らかになりました。

A氏は該当アイスリンクで学生選手10人余りを教えていたことが確認されました。

▶ インタビュー(☎):アイスリンク先関係者

- 「選手クラスを教える先生は、うちの会社とは関係なく、1年連帯官として運営している方なんです。それで私たちはよく知りません。」

▶ スタンディング:ホン・ジホ/記者

- 「警察はA氏を強制わいせつと不法撮影の疑いで立件し、召喚調査を進めながら正確な事実関係を確認中です」

教え子に性的暴行を加えた疑いでチョ・ジェボム元ショートトラック代表コーチが実刑を言い渡され、フィギュアスケート国家代表出身のコーチも教え子への性的暴行未遂容疑で裁判にかけられたのに続き、スケート界がまた性的暴行を加えた騒ぎでざわついています。

MBN ニュースのホン・ジホです。

映像取材:キム・ヒョンソク記者

映像編集:イ・ボムソン

出典:[https://n.news.naver.com/article/057/0001705556?cde=news\\_edit](https://n.news.naver.com/article/057/0001705556?cde=news_edit)

### 03 ニュース 1 2022. 11. 22

#### 選手もコーチも足りない済州運動部…「3年間、学生選手 64 人が転出」



済州地域の学校運動部の劣悪な状況に対する改善策が必要だという指摘が出た。一部の運動部は、学生選手が不足して廃止したかと思えば、コーチがいなくてトレーニングに支障が生じるケースも発生しているからだ。済州道議会は 22 日、第 411 回第 2 回定例会本会議を開き、キム・グァンス済州道教育監を相手に教育行政質問をした。

河ソンヨン議員（共に民主党・安徳面）は道内の学生選手育成問題と邑面地域の学校の運動部指導者確保問題を指摘した。

河議員は「道内の学生選手たちの現実には暗いだけだ。道教育庁に登録された数は 1039 人で昨年対比 41 人も減少した」として「最近 3 年間で道内で創立・新設された運動部は皆無で、5 つの運動部は学生選手不足で廃止された。この期間、他地域に転出した学生選手は 64 人だが、済州に転入した学生は 46 人に過ぎない」と伝えた。

彼は「学生選手が他の地域に移住する理由の一つは特技者資格基準にある。選抜規則には最近連続して 2 年以上または 2 回以上登録された選手という資格基準を置いているが、これは済州だけにある規定」として「COVID-19 で体育大会取り消しおよび縮小によりやむを得ず 2 年連続活動できなかった学生選手たちが資格基準によって運動選手の夢をあきらめなければならぬ事例が出てきている」と批判した。

河議員はまた、「体育特技者を指導する運動部指導者であるコーチに対する処遇も劣悪だ。運動部コーチは邑面地域および種目に関係なく同じ基準で給与などが策定されている」として「このような理由のため残念ながら現在 5 つの運動部には指導者がいない状況」と批判した。

答弁に出たキム道教育監は「2022 年基準で道内学生選手初等学校 7 人、中学校 12 人、高等学校 9 人などが道外に転出した。種目別ではサッカー 19 人、野球 5 人など人気種目の転出人員が多く発生する状況」としながらも、保護者説明会を通じた進路進学案内および学校広報以外にはこれといった代案を提示できなかった。

また「道内学校運動部指導者としては初等学校 26 人、中学校 32 人、高等学校 26 人などを採用しているが、最近勤続手当、名節休暇費などが引き上げられた」とし、「雇用安定のために採用条件に入賞成績などは提示しておらず処遇改善のための多様な支援方案模索できるよう積極的に努力する」と話した。

河議員が主張した体育特技者資格基準緩和の必要性については「2016 年に規則が改正された理由は、1 年だけ選手として登録した後、平準化高校に入学し選手活動を放棄する事例による一般学生との公平性のためだ。現行制度が適正だと判断している」として事実上反対の立場を明らかにした。

ただし「全国大会入賞成績など運動選手としての進路が確実な場合は体育特技者入学を許容する緩和方案を検討している」としながらも、COVID-19 状況による体育大会参加困難に対する救済方案は提示しなかった。

出典：<https://www.news1.kr/articles/4872465>



## 黒い手袋から虹の腕章まで…スポーツは正義を叫んできた



緑のグラウンドが差別と弾圧に反対する抵抗の舞台に変貌する瞬間は短いが強かった。21日（現地時間）、カタールW杯B組の組別リーグイラン対イングランド戦が行われたドーハ・カリファ・インターナショナルスタジアム。試合開始を知らせる審判のホイッスルが鳴る直前、イングランド選手たちは一斉に片膝をついて座った。世の中のあらゆる差別に反対する無言の叫びだった。イングランドをはじめとする一部の欧州代表チームの主将はカタール政府の性的少数者人権弾圧の不当さを知らせるために多様性と包容の意味を込めた「虹の腕章」を着用する計画だった。しかし、試合中に着用するとイエローカードの賦課まで持ち出した国際サッカー連盟（FIFA）の反対にぶつかると、ひざまずくパフォーマンスで対抗したのだ。

相手チームのイラン選手たちは「沈黙」で応酬した。国歌が演奏される時も一緒に歌わず、ゴールを決めた時も歓呼しなかった。彼らは「行動しない」ことで行動した。ヒジャブをきちんと使わなかったという理由で警察に捕まった後、疑問死した22歳のマフサ・アミニ事件が触発した「イラン反政府デモ」と連帯しようとする無言のジェスチャーだった。

観客席も応えた。応援席のあちこちに「女性、生命、自由」と書かれたプラカードと垂れ幕が鳴り響き、ペルシャ語で「自由」を意味する「アザディ」の歓声が響き渡った。その日、そこで、スポーツと政治が作り出したシナジー効果は「サッカーの試合、それ以上」（英BBC放送）だった。

歴史的にスポーツと政治は混じっても絡まってもいけない「誤った出会い」と規定されてきた。「スポーツはスポーツに過ぎず、政治を引き込まないようにしよう」というのがオリンピックやワールドカップなど世界的なスポーツ大会が参加選手に掲げた不文律だった。しかし、スポーツ精神に政治を越えて正義を盛り込もうとする試みは絶えず、時々その切実な叫びは政治ができなかったことを代わりにやり遂げた。

### 人種差別抵抗の象徴「黒い手袋」示威行動後、政治中立規定が作られ

スポーツ舞台で議論になった政治的意思表現の始まりは「黒い手袋」だった。

1968年10月、メキシコ五輪男子陸上200m競技授賞式。米国のトミー・スミス（金メダル）とジョン・カルロス（銅メダル）が黒いスカーフを巻いたまま表彰台に上がった。米国の国歌が流れると、2人の選手は星条旗に背を向けたまま黒い手袋をはめた拳を空高く上げた。黒人人権運動を率いて暗殺されたマーティン・ルーサー・キング牧師に対する追悼と人種差別に対する抵抗の表れだった。

パフォーマンスの代償は過酷だった。オリンピック競技で政治的行為を禁止するという理由で両選手は選手村から追放され、選手資格停止でこれ以上オリンピックに出場できなくなった。国際オリンピック委員会（IOC）は、同事件後、五輪の政治的中立を強調した規定を作った。

「オリンピックが開かれる場所、競技場などその他の地域でいかなる種類のデモや政治的・宗教的・人種的宣伝も許されない」というIOC憲章50条2項だ。国際サッカー連盟（FIFA）もサッカー競技場内での政治および宗教行為を厳しく禁止し、歩調を合わせた。

以後、憲章50条2項を筆頭に政治行為禁止規定は選手たちの政治的意思表現を縛り付ける「足かせ」として活躍した。2012年ロンドン五輪当時、韓国の朴ジョンウ選手も日本とのサッカー銅メダル決定戦

で勝利した直後、「独島は韓国の領土」という文句が書かれた紙を持って競技場を走り回ったことが問題になり、国際Aマッチ2試合出場停止および400万ウォンの罰金を払う懲戒を受けた。

去る1月、世界的テニス大会である全豪オープンでは「ホウスイはどこに」と書かれたTシャツを着て応援に出た観衆を主催側が追い出すこともあった。<sup>ホウスイ</sup>彭翔は中国の有名テニス選手で、中国の元高官に性的暴行の被害に遭ったと暴露した後、行方が分からなくなり行方不明説が流れた人物だ。主催側は当初、政治的スローガンは禁止されると原則論を明らかにし強硬対応したが、非難世論が強まると「ホウスイTシャツ」着用をやむを得ず許容したりもした。

**「金づる」の前では小さくなる「選択的中立」、選手だけを締め付ける「二重の尺度」批判も**

「IOCが政治的肩を持つなら、数百の国家をオリンピックの一つにまとめることはできない。オリンピックの政治イシュー化はオリンピックの終末をもたらすだろう。」

2022北京冬季五輪を控えて中国の少数民族弾圧など人権問題を憂慮する声があちこちから出てきたが、IOCトーマス・バッハ委員長の返事は「どちらの側にも立たない」だった。政治的意思表現がまた別の葛藤を誘発する口実になり、統合と平和の傍点をつけた五輪精神を妨害するという趣旨だった。

しかし、このような原則論が現実では「選択的中立」として君臨しているという指摘も少なくない。IOCとFIFAなどが「資金源」を握っている後援会社や開催国の顔色をうかがうケースが少なくなかったためだ。2020年東京夏季オリンピック当時、日本帝国主義を象徴する旭日旗使用禁止に対してIOCが曖昧な態度を示したのが代表的だ。

今回のカタールW杯でFIFAは性的少数者差別に反対する虹の腕章を防ぐことに汲々としている。試合中、選手たちの虹の腕章着用を許可せずし脅しをかけ、虹の服を着たり象徴物を付けたサッカーファンたちは競技場入場が拒否されたりもした。同性愛を不法に処罰するカタール政府を多分に意識した行動だった。

FIFAがカタール政府の「ご機嫌警護」に積極的なことについて、歴代級の収入をもたらしたためだという分析も出ている。

「史上最も高いワールドカップ」と呼ばれる今回のワールドカップ誘致費用は300兆ウォン。以前の8回の開催国より2倍以上多くのお金を使った。ばら撒いた金が多いだけに、FIFAも相当な金座布団に座っている。AP通信はFIFAがカタールW杯のおかげで10兆ウォン以上稼いだと推算したほどだ。テレビ中継権料と競技場入場料、公式後援代価などの名目で得た金額だ。

「黒い手袋」示威の主人公ジョン・カルロス選手は昨年5月、英紙ガーディアンへの寄稿文で「この53年間、金を追いかけてきたIOCの行動は変わっていない」と一喝した。FIFAもこの批判から例外ではない。

IOCやFIFAが国家権力と資本権力には寛大でありながら、選手だけに政治的中立を強要する行動が続くと、「二重の尺度」という指摘も少なくない。「政治的中立を掲げるが、最も政治的な機関」という「自分がすればロマンス、他人がすれば不倫」のレッテルが付く理由だ。

**「中立は沈黙、私たちは沈黙しない」…政治を越えた「正義」許容すべき**

「伝家の宝刀」のように振る政治的中立原則自体にも疑問符が押されている。

人間の基本権である表現の自由を過度に侵害するのが妥当かという反論だ。また、差別反対、戦争反対のように人権と平等、平和、多様性など普遍的価値を擁護するメッセージがオリンピック精神に反すると見るのも無理だという指摘だ。

スポーツ舞台での政治的意思表現がより良い世の中を作るのに寄与した事例もある。2006年ドイツW杯グループリーグでコートジボワール国家代表主将のディディエ・ドロクバは、スーダンとの試合を勝利に導いた後、取材陣の前でひざまずいて「どうか一週間だけでも武器を手放そう」と泣き叫んだ。故国の内戦を止めてほしいという訴えだった。ドロクバの切なる叫びが響いたのだろうか。嘘のように政府軍と反政府軍は本当に戦争を止め、2007年に平和協定まで締結した。政治ができなかったことをスポーツが成し遂げたのだ。

相次ぐ抵抗の叫びに変化も始まった。

2019年ペルーで開かれたパンアメリカン競技大会の授賞式で、国歌演奏中に静かに頭を下げながら拳を上げた米国ハンマー投げ選手のグウェン・ベリー。米国オリンピック・パラリンピック委員会(USOPC)は51年前、IOCがトミー・スミスとジョン・カルロスを抑圧したのと同様に、政治的中立違反の理由を挙げて制裁を加えた。

しかし世論は沸き上がり、ホワイトハウスも「憲法が付与した平和的に抗議する権利を尊重する」としてベリーを擁護した。結局、USOPCはベリーのパフォーマンスを契機に、メダル授賞式の時に選手たちが「ひざまずく」「拳を持ち上げる」など人種差別反対表示をしても懲戒しないことに方針を変えた。変化はまた別の行動につながった。2020年東京五輪を控え、米国の前・現職選手、人権活動家など150人がIOCに政治的中立規定の包括的見直しを要請し、50条2項の「頑固さ」に真っ向から反旗を翻したのだ。「中立を守れということは沈黙しろという意味だ。沈黙は不平等を受け入れろという意味だ。我々は沈黙しない」(グウェン・ベリー)人間の普遍的権利と価値を守ろうとする行動の上に君臨できるものはない。1968年の黒い手袋から2022年の虹の腕章まで。政治を越えて正義を叫んできたスポーツ選手たちが作っていく変化はこれからが始まりだ。

出典：<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2022112314560005138?did=NA>

## 05 SBS NEWS 2022.11.25

### 禁止された虹色、逮捕された選手…「スポーツ人権」一線を越えるのか



#### 「虹色を遮断せよ」…主将腕章も変更

上の写真は腕に着用する腕章ですが、虹色のハートに数字「1」と「ワンラブ」(One Love)が書かれています。性的少数者の人権とさらに多様性尊重の意味が込められているそうです。

サッカーチームの主将がこの腕章をつけて試合を行うキャンペーンがありますが、オランダが2020年ヨーロッパサッカー選手権大会(ユーロ2020)に先立って差別に反対し、多様性と包容を促進するために始めたそうです。こうしたキャンペーンをカタールW杯まで続けようという雰囲気があり、イングランド・ドイツ・オランダ・ベルギー・デンマーク・スイス・ウェールズの7チームの主将は開幕前までは虹の腕章をつけて試合に出ることにしました。

しかし、ワールドカップ競技場では虹の腕章は見られませんでした。FIFAが「イエローカード」を出すと警告したからです。サッカーチームの主将たちは代わりにFIFAが提案した「NO DISCRIMINATION」(差別反対)の腕章を着用しました。下の写真を見ると、今月21日にイングランド代表主将のハリー・ケイン

が虹の腕章の代わりに「NO DISCRIMINATION」の腕章を着用したことが分かりますが、腕章にもこんな裏事情があったのです。

でも虹色の服を着たり、シンボルを付けたサッカーファンの競技場への入場さえ拒否されるケースもあるということです。



左の写真の人物は元デンマーク首相のヘレ・トルニング・シュミットですが、虹色の袖の服を着て試合を見えています。しかし、一般席のサッカーファンだったら、競技場への入場が難しかった可能性が高いです。

カタールでは虹模様帽子を押収されたというサッカーファン、虹模様の旗のため警察に取り締まれたブラジル人記者など、現地の厳しい雰囲気を示す事例が続々と伝わっています。抗議が続くと FIFA が虹の帽子と旗の競技場への持ち込み

を認める方針を変えたということです。

### 「虹の腕章」法廷攻防の可能性

「虹の腕章」をめぐる議論が法廷攻防に飛び火する可能性が高くなったということです。ドイツとイングランドサッカー協会が国際サッカー連盟（FIFA）をスポーツ仲裁裁判所に提訴する案を検討すると外信が報じています。

ドイツサッカー協会報道官は「FIFA が多様性と人権の表現を禁止した。FIFA は詳しい説明なしにスポーツ制裁(sporting sanctions)の脅威を加えた」と提訴検討の理由を説明したということです。

FIFA も「虹の腕章制裁」に言いたいことがあります、「政治からの自由」というスポーツ精神に即した措置だったということです。実際に FIFA の規定にはそうした原則に従って選手装備に政治的、宗教的意味を内包した文句やイメージを盛り込んではいならないという内容があるそうです。韓国代表チームのパク・ジョンウも 2012 年ロンドンオリンピックサッカー準決勝の日本戦で「独島は韓国の領土」のプラカードのため出場停止制裁を受けたことがあります。

スポーツ仲裁裁判所（CAS）は競技場内外の体育紛争を判定する特別裁判所で、スイスにあるそうです。CAS は事案の緊急性に応じて審理速度を調節しますが、腕章の問題はワールドカップが終わってしまうと判決の意味が問われるため、提訴すれば大会が終わる前に決定が出ることもあるそうです。

出典：[https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news\\_id=N1006984913&plink=ORI&cooper=NAVER](https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1006984913&plink=ORI&cooper=NAVER)

## 06 韓国日報 2022.11.20

### 「人権？欧州がそんなことを言う資格があるのか」 FIFA 会長、カタールを堂々と援護



#### 「W 杯は北朝鮮でも開催できる」

ジャンニ・インファンティーノ国際サッカー連盟（FIFA）会長が W 杯開幕を控え開催国カタールの劣悪な人権問題が提起され、これに真っ向から反論した。ワールドカップは政治・理念とは関係なく、どの国でも開催できる



というのが主張の根拠だ。特にヨーロッパ各国が過去有色人種を奴隷にした過去を暴くなど「西欧の偽善」を強く批判したりもした。

### 「FIFAは政治団体じゃない」

20日（現地時間）、英紙デイリーメールによると、インファンティーノ会長は最近、「FIFAはサッカー団体であって政治団体ではない」とし、「どの国もW杯開催国になり得るし、北朝鮮も同じだ」と述べた。

「数年前、韓国と北朝鮮が女子ワールドカップを共同開催できるかどうかを調べるために北朝鮮を訪問したことがある」とも言及した。

彼がいつ、どこでこのような発言をしたのかは正確には知られていない。ただ、今回のワールドカップに出場もしない北朝鮮を話題に持ち出したのは、2022 FIFA ワールドカップ開催国カタールをめぐって「資格がない」という批判の声が世界的に高まっているからだ。

カタールは劣悪な外国人労働者処遇と性少数者弾圧など人権問題で数ヶ月間西側国家の批判を受けてきた。競技場とホテルなどワールドカップ基盤施設を建てる過程で深刻な水準の賃金未払いと労働力搾取が行われ、6700人を越える移住労働者が亡くなったという疑惑が提起された状態だ。カタール政府は関連疑惑を否定している。女性と性的少数者を弾圧しているという批判も絶えない。

このような状況で出たインファンティーノ会長の発言は、W杯は政治理念を超えるだけに、人権論議はさておき、サッカーだけに集中しようという趣旨と解釈される。事実上「スポーツの非政治性・中立性」を名分にFIFAとカタールに対する非難を遮断したわけだ。

### 「欧州はカタール批判の資格はない」

インファンティーノ会長の「カタール庇護」の歩みは開幕前日まで続いた。19日、ドーハで行われた開幕前の公式記者会見でも、西側諸国を公開狙撃し、カタール擁護発言を続けた。彼は2014年以後、ヨーロッパに入ろうとした外国人2万5000人が亡くなった事実を挙げ、「ヨーロッパが本当に移住労働者の運命に関心があったらヨーロッパに入ることができる合法的通路を作らなければならない」と主張した。

「欧州人が過去3000年間やってきたことを考えると、今後3000年間謝罪しなければならない。カタールを批判する資格はない」とも主張した。過去、西洋人がアフリカとアジア人を奴隷にして人権蹂躪を行った点を勘案すれば、西欧が主導する人権論争は偽善という意味だ。インファンティーノ会長はイタリア系スイス人だ。

インファンティーノ会長は「個人的には1日3時間くらいはお酒を飲まなくても生きられると思う」とし、カタールの「奇襲禁酒令」も擁護した。酒類の販売と飲酒が禁止されたカタールは当初、W杯期間中だけ一部指定された場所での販売を認めることにしたが、W杯開幕を2日後に控えた18日、突然競技場はもちろん周辺でも販売を禁止すると通知した。

### 人権団体「FIFAが人権批判無視」

同日、インファンティーノ会長のカタール支持発言は1時間も続いた。通常、開幕直前の記者会見では、今後行われる試合内容が核心テーマになってきた点を勘案すれば異例のことだ。それだけ今回のW杯をめぐると雑音が絶えないという意味だ。米紙ニューヨークタイムズは、「(インファンティーノの発言は)身近なテーマで埋め尽くされた記者会見を期待して集まったジャーナリスト数百人を驚かせた」と指摘した。人権を後回しにしたような発言に人権団体は激しく反発した。アムネスティのスティーブ・コクバーン社会正義責任者は「FIFAは人権に対する正当な批判を無視し、ワールドカップを可能にするために移住労働

者が支払った莫大な代価を裏切っている」と指摘した。また「平等・尊厳・補償に対する要求は『文化戦争』として扱われてはならない普遍的人権」と批判した。

出典：<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2022112017310001531?did=NA>

## 07 週刊スポーツニュース

「練習時間が一番幸せです」選手たちが守り抜いた野球部

<http://www.jibs.co.kr/news/replay/viewNewsReplayDetail/2022111821141420536?feed=na>

パク・ムンオク全羅南道議員、生徒数減少による学校体育縮小…「地域連携スポーツクラブ」で克服する

<https://www.wikitree.co.kr/articles/809280>

安養市庁、8356人に奨学金…ファン・デホン、ソ・フィミン選手などを輩出

<https://www.hankyung.com/economy/article/2022112886681>

忠州教育支援庁、市庁実業選手団連携スポーツ進路教室運営

<https://www.newspim.com/news/view/20221125000571>

学生たちバレーボールを見に来てください。OK金融グループ、「無料入場」イベント実施

[http://www.mydaily.co.kr/new\\_yk/html/read.php?newsid=202211251036941611&ext=na&utm\\_campaign=naver\\_news&utm\\_source=naver&utm\\_medium=related\\_news](http://www.mydaily.co.kr/new_yk/html/read.php?newsid=202211251036941611&ext=na&utm_campaign=naver_news&utm_source=naver&utm_medium=related_news)

朴セリ「選手時代、地獄のようなスランプ…」対人忌避症があった

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20221128063600501?input=1195m>

人権団体、FIFA会長「北朝鮮W杯可能」発言に「無神経」批判

[https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news\\_id=N1006985345&plink=ORI&cooper=NAVER](https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1006985345&plink=ORI&cooper=NAVER)

大韓体育会、「スポーツ英雄」李鳳柱顕彰式明日開催

[https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news\\_id=N1006987124&plink=ORI&cooper=NAVER](https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1006987124&plink=ORI&cooper=NAVER)

全州ハンドン国民体育センター、最優秀公共体育施設に選定

<http://sjbnews.com/news/news.php?number=763455>

# 体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。  
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と  
福祉実現のために努力しています。  
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための  
体育市民連帯活動に強固な土台となります。  
体育市民連帯会員として力になろうと  
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

## INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>